

34 富山外港の早期着手について

富山港（富山地区）は、地域の産業・経済に大きく貢献している重要な港であります。現施設は老朽化が著しく、船舶の大型化に対し十分な水深と泊地もなく、さらに、埠頭用地も狭いなどの課題があります。

このため、本市が日本海側の中核都市として一層発展していくためには、内港の整備とともに、高度な港湾機能を備えた外港の整備が必要であります。

つきましては、富山外港整備に向け、まずは、冬季に押し寄せる寄りまわり波から内港を守り船舶を守るため、**北及び北沖防波堤の早期着手**について格段の配慮をお願いします。

（施行者：国・富山県）

富山外港の概要

- ・水深12m岸壁（延長240m）1バース
- ・水深10m岸壁（延長170m）1バース
- ・埠頭用地 7.3ha 港湾関連用地5.4ha
- ・防波堤1,700m など

